

TOYOHASHI CITY

獣医師採用案内 2026



業務概要

配属先



主な配属先は3か所であり、それぞれが車で20分程度で移動可能なため、住宅購入などの将来設計がしやすいです。

都会と田舎のハイブリッド& 穏やかでやさしい人柄
ちょうどいいまち **豊橋** においでん!

豊橋市の概要

- 東三河の中心都市として発展
- 人口：約37万人
- 風土：豊かな自然と温暖な気候
サーフィンのできる太平洋に面し、ウミガメの産卵で知られる表浜海岸あり山にも海にも、市内から30分で行ける
- 交通：新幹線停車駅ありアクセス抜群
東京、大阪から新幹線で2時間以内
名古屋まで新幹線で30分、JR・名鉄で1時間
- 産業：日本トップクラスの産出額を誇る農業（R5）
ウズラ1位、キャベツ3位、トマト6位、柿10位、豚24位
- 名産品：ちくわ、うずら卵、筆、大葉、カレーうどん
- その他：手筒花火、路面電車、豊橋総合動植物公園
大好評！まちなか図書館、ドラマ・映画ロケ



豊橋市の人材育成基本指針

目指すべき職員像

- 想像力に富み、自ら判断し、責任を持って行動できる職員
- 変革を恐れず、新しいことに対し積極的に挑戦する職員
- 互いの価値観を尊重し、組織全体の成長を促すことができる職員
- 多様化するニーズや時代の変化をとらえ、市民に信頼される職員
- 市民感覚、経営感覚を持ち、効果的・効率的に業務を遂行する職員

描いた未来が、誰かの今日になる。

健康部 保健所

生活衛生課（所属獣医師 12名）

監視・審査グループ

食品営業施設、食品製造工場等への許認可、監視指導、食中毒調査や、理容・美容・クリーニング業等の環境衛生施設への監視指導を行っています。

試験検査グループ

市民や事業者からの依頼により、食品・糞便・井戸水等の検査を行うとともに、食品衛生法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等に基づく行政検査を実施しています。



愛護啓発グループ・譲渡推進グループ



私たちは、動物の愛護及び管理に関する啓発、地域猫の不妊去勢手術費補助、犬の登録、狂犬病予防業務、犬や猫の譲渡推進など、人と動物が共生する住みよいまちづくりを進めています。近年では、子供向け動物ふれあい教室や、講座を開催するなど、動物への正しい接し方や命の大切さを学ぶための普及啓発に力を入れています。

動物愛護センター 令和7年10月上旬開所

「人と動物が共生する住みよいまち」の実現に向けた新たな、そして大きな一歩。ぜひ一緒に進めていきましょう！



動物愛護センター完成イメージ

先輩職員より

ペット同行避難やセンター立ち上げなど新たな試みが楽しみ！

私は、大学卒業後まもなく豊橋市に入庁しました。入庁後は、動物関係のグループに配属になり、狂犬病予防法に則った事務のほか、動物の愛護及び管理に関する法律の規定に基づき、小学校や地域の方々向けに出前講座を実施するなど、普及啓発に勤んでいます。近年では、ペット防災にも力を入れているところです。また、保健所に来る犬や猫の治療は、臨床経験のない私にとって勉強の毎日で、日々刺激を受けています。今秋には動物愛護センターの開所が予定されており、より一層、動物愛護・普及啓発を拡充していくこととなります。新しい施設で、一緒に働いてくれる方をお待ちしています。 今中 大河（入庁2年目）

保健医療企画課（所属獣医師 2名）

感染症のエキスパートとして人の健康を守る

新型コロナウイルス、インフルエンザ等の調査、感染症対策を行っています。また、平常時には健康危機管理、感染予防のためのイベント開催、ポスター等の資材作成・配布・講習会による普及啓発活動を実施しています。

食肉衛生検査所 (所属獣医師 17名)

最前線で獣医学を生かす

獣医師しかできない「と畜検査」で家畜の疾病・異常を排除するとともに、有害残留物質や微生物の検査を行うことで安全で衛生的な食肉の提供に努めています。

畜産の盛んな地域にある強み

検査頭数 (R6年度牛7,564頭、豚214,753頭) は、東海北陸地方でトップクラスです。畜産の盛んな地元の生産地からの家畜の受け皿になっており、珍しい症例にも数多く遭遇できます。生産者への検査結果のフィードバックに加え、臨床獣医師との情報交換会や家畜保健衛生所との連絡会議など、他団体との連携を密に行っています。

職員のある一日

8:15	登庁
8:30	と畜検査(牛)*
12:00	休憩(1時間)
13:00	残留動物用医薬品検査
15:30	打ち合わせ
16:00	事務作業
16:45	終礼(申送り)
17:00	退庁

*と畜検査のシフトは毎日変わります



先輩職員より

やりがいのある毎日

新卒で入庁し、現在5年目です。豊橋市は生産地に近い検査所であるため、様々な病畜を検査できるのが強みです。大学で学んだ知識のほか、改めて文献を開いたり、法律を読むのに四苦八苦したり、まだまだ勉強の日々を送っています。また研修を通して、まったく違う分野の人と接点を持ったり、他自治体の獣医師と研鑽しあったりと、世界が広がりました。産育休などの制度も充実しており、ライフステージが変わっても働き続けられる安心感も魅力的です。

縣 舞 (入庁5年目)

いろいろな業務を経験し自分にあった道を見つけて

これまで食肉衛生検査所、生活衛生課で働いてきました。令和7年度から産業部農業支援課へ異動となり、農作物鳥獣被害防止事業を担当しています。有害鳥獣の捕獲実績に応じて、報奨金を支払います。その他、イノシシやハクビシンなどの獣から農作物を守るための侵入防止柵の設置の補助なども行っています。業務が多岐にわたり苦労することもあります但其の分やりがいがあり発見もあり、自分自身のステップアップにつながります。

松下 航 (入庁14年目)

総合動植物公園

動植物園 (所属獣医師 5名)

広大な敷地と多種多様な動物たち

動物園と植物園、自然史博物館と遊園地が併設された国内唯一の総合公園です。動物園では現在約139種、830頭羽の動物(哺乳類・鳥類・爬虫類)が飼育されており、保全、研究、教育普及に取り組んでいます。

野生動物のスペシャリスト

現在、動物園には動物の安全、動物福祉の向上、教育の機能が求められており、豊橋市の動植物園においても獣医師を中心に取り組んでいます。飼育されている動物たちの治療・疾病予防などの健康管理、園内の衛生管理や希少動物の調整業務に従事しているほか、飼育員や動物研究員と協力して調査研究、教育普及にも携わっています。



先輩職員より

ここでしかできない経験、勉強の毎日

私は小動物臨床と大動物臨床を経験した後に豊橋市に入庁し、食肉衛生検査所勤務を経て、動植物園勤務となりました。家畜類の治療等で前職の知識や経験が活かせる場面もありますが、ここで新しく経験することも多く、勉強の毎日です。動物園の業務は多岐にわたり、大変ではありますが、ここでしか経験できないことも多く、非常にやりがいがあると思います。

橋本 顕嗣 (入庁7年目)

市役所 産業部

農業支援課 (所属獣医師 1名)

農業王国を獣医師の立場から支える

畜産業(牛、豚、鶏、鶉)発展のため、施設整備の補助、販売促進を行っています。鳥インフルエンザや豚熱など家畜伝染病の防疫対策の支援、発生時には家畜保健衛生所など関係機関との連絡調整を行います。

先輩職員より

気になる疑問にお答えします

Q. 初任給はどれくらいですか？ 初任給調整手当の支給はありますか？

A. 令和7年4月現在の新卒者の初任給は、月額280,584円（地域手当、公衆衛生獣医師として勤務した場合の初任給調整手当30,000円を含む）です。その他、住居手当：最大28,000円まで、通勤手当：上限55,000円、扶養手当：配偶者3,000円、子11,500円、期末・勤勉手当：年2回、計4.6月分、時間外勤務手当、業務内容に応じて、【と畜検査手当】日額900円、【野犬収容手当】日額250円、【感染症検査手当】日額300円を支給します。

Q. 勤務時間や休暇について教えてください。

A. 【勤務時間】 月～金曜日 ※動植物園は土日祝日も開園のため不定休（4週につき8日休）
8時30分～17時15分 ※食肉衛生検査所は 8時15分～17時00分

【休 暇】 有給休暇（年20日）、夏季休暇（5日）、健康保持休暇（2日）、産前産後休暇、出産補助休暇、育児参加休暇、子の看護等休暇、ボランティア休暇、介護休暇など。有給休暇は、1時間単位で取得できます。

Q. どのような研修がありますか？

A. 食肉衛生検査、HACCP、食中毒、感染症対策、動物愛護など各専門分野の知識を深めるため、厚生労働省、環境省、国立保健医療科学院、県などが主催する研修や講習会への参加の機会が多数あります。採用後は、社会人・市職員としての基礎を学ぶ他、様々なメニューが揃う選択型研修を受けます。また、本市では、新規採用職員ができるだけ早く職場に適応し、活躍してもらえよう、マンツーマンで業務に必要な知識やスキルの指導を行うOJT制度を設けています。先輩がしっかりサポートしますので安心です。自己研修のための補助金制度、大学院や国際貢献活動のための自己啓発等休業制度もあります。

Q. 過去の受験状況について教えてください。

募集年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度			令和5年度		令和6年度
募集時期	6月	6月	11月	6月	11月	1月	6月	12月	5～6月
募集人数	若干名	若干名	1名	若干名	若干名	1名	若干名	若干名	若干名
受験人数	18名	2名	2名	3名	1名	1名	3名	2名	4名
合格人数	2名	1名	2名	1名	1名	1名	3名	1名	1名

Q. 出産や子育て支援について教えてください。

A. 産前・産後休暇（各8週間）、出産補助休暇（2日以内）、育児参加休暇（5日）、子の看護等休暇（5日／子ども1人）育児休業（最大3年間）を取得できます。

獣医師の女性の割合は4割で、女性の育児休業取得率は100%。勤務時間を最大1時間までずらすことができる「マイスタイル勤務制度」や育児のための短時間勤務制度（1日2時間／小学6年生まで）等もあります。



下記までお気軽にお問い合わせください（インターンシップも随時受付中）

獣医師の業務、本パンフレットの問い合わせ先

豊橋市 保健所 生活衛生課

TEL: 0532-39-9124

E-mail: seikatsueisei@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市 食肉衛生検査所

TEL: 0532-23-4929

E-mail: shokunikeisei@city.toyohashi.lg.jp



採用試験の問合せ・申込方法

豊橋市役所 総務部 人事課

TEL: 0532-51-2040

E-mail: jinji@city.toyohashi.lg.jp

